



[天白地区 地域計画]

平成 27 年 4 月 1 日

天白まちづくり協議会

目次

1. 天白地区の概

要 P1~4

◆地理・歴史・文化・行事

◆天白地区の年代別人口比率

◆地域の主な課題

2. 地域の将来

像 P5

◆将来像の考え方

3. 地域の目指す

姿 P5

◆防犯防災部

◆健康福祉部

◆環境美化部

◆教育文化部

4. まちづくりの具体計画 P6~
8

◆各部の地域計画

5. 参考資料 P9
~11

◆ここ一年間の主な活動

1. 天白地区の概要

本地域は松阪市北部に位置し、国道23号線を挟み東西に広がり、東側は天白海岸に面しており、西側は中勢バイパスを擁しています。

また、旧三雲の中心部に位置し、海と田園がある自然豊かな地域であります。

◆歴史

明治22年4月1日の町村制執行により、喜多村新田、小津、中道、曾原、中林などの村が合併し、天白村が発足しました。

昭和30年3月21日、米の庄村・天白村・小野江村・鵜村が合併し三雲村となりました。

この後、三雲村は昭和61年4月1日、町制の執行により三雲町となりました。

平成17年1月1日に、旧松阪市・三雲町・嬉野町・飯南町・飯高町が合併し松阪市となりました。

◆文化

天白地区は、曾原新田、喜多村新田、南曾原、曾原浜、小津、中道、曾原西、茶屋、曾原中林、中林、月本の計11自治会があります。

天白まちづくり協議会は平成21年4月1日に発足し、11自治会の他、老人会、天白地区福祉会、南幼稚園PTA、天白小PTA、消防団、民生児童委員協議会、天白公民館、青少年健全育成協議会、身体障害者福祉会、北部商工会、食生活改善推進協議会、天白マリクラブなどで構成されており、“地域で出来ることは地域で”をモットーに地域の住民一人一人が連帯・協力し“安心で安全”“住みよいまちづくり”を目指し、様々な活動を行っています。

◆行事

主たる地域の行事は、天白夏祭り、クリーン作戦、天白福祉会との共催事業、カーブミラー清掃、天白海岸の清掃、高齢者と小学生とのふれあい行事、碧川周辺の清掃、防災訓練、健康講座の開催、たこ作り、たこあげ大会、天白ふれあいフェスタ、敬老会等々、多種多様な活動を行っています。

◆天白地区の年代別人口と比率

(平成22年10月1日現在)
人)

(単位 :

		14歳以下		15~64歳		65歳以上	
		人口	比率	人口	比率	人口	比率
松阪市全体		23,165	13.6%	104,642	61.3%	42,975	18.9%
三雲管内全体		2,354	16.8%	9,040	64.4%	2,648	18.9%
天白地区	曾原町	468	20.1%	1,499	64.3%	366	15.7%
	中林町	306	18.9%	1,086	66.9%	231	14.2%
	中道町	209	23.0%	583	65.8%	94	10.6%
	小津町	120	16.5%	452	62.1%	156	21.4%
	喜多村新田町	17	14.5%	74	63.2%	26	22.2%
	計	1,120	19.7%	3,694	65.0%	873	15.4%

(平成24年10月1日現在)
人)

(単位 :

		14歳以下		15~64歳		65歳以上	
		人口	比率	人口	比率	人口	比率
松阪市全体		22,986	13.5%	105,982	62.2%	41,362	24.3%
三雲管内全体		2,418	16.9%	9,371	65.3%	2,556	17.8%
天白地区	曾原町	493	20.3%	1,568	64.7%	363	15.0%
	中林町	337	19.4%	1,174	67.4%	230	13.2%
	中道町	222	24.3%	596	65.2%	96	10.5%
	小津町	110	15.3%	453	63.2%	154	21.5%
	喜多村新田町	16	13.9%	72	62.6%	27	23.5%
	計	1,178	19.9%	3,863	65.4%	870	14.7%

(平成25年10月1日現在)

(単位：人)

		14歳以下		15～64歳		65歳以上	
松阪市全体		22,594	13.3%	163,043	60.8%	43,923	25.9%
三雲管内全体		2,565	17.3%	9,494	63.8%	2,805	18.9%
天白地区	曾原町	500	20.1%	1,595	64.2%	388	15.6%
	中林町	386	20.3%	1,261	66.2%	257	13.5%
	中道町	234	23.7%	645	65.3%	109	11.0%
	小津町	110	14.9%	456	61.9%	171	23.2%
	喜多村新田町	15	13.0%	70	66.9%	30	26.1%
	計	1,245	20.0%	4,027	64.7%	955	15.3%

(平成26年10月1日現在)

(単位：人)

		14歳以下		15～64歳		65歳以上	
松阪市全体		22,291	13.2%	101,456	60.1%	45,117	26.7%
三雲管内全体		2,584	17.3%	9,456	63.1%	2,936	19.6%
天白地区	曾原町	476	19.4%	1,573	64.2%	403	16.4%
	中林町	419	20.8%	1,329	65.9%	268	13.3%
	中道町	225	22.6%	651	65.4%	119	12.0%
	小津町	101	13.9%	442	61.0%	182	25.1%
	喜多村新田町	14	12.5%	66	58.9%	32	28.6%
	計	1,235	19.6%	4,061	64.5%	1,004	15.9%

◆地域の主な課題

- ① 地区及び、地区別人口、年齢別推移のとおり、各年代層の比率推移の変化は無いが、平成22年から各年代層の人口が増加しています。
現在、新興住宅が増築され新しい入居者が明らかに増加し、旧来よりの住居の比率が年々減少している傾向があります。この事より、新しい住民の方々と旧住民の方との親密な交流が求められます。
- ② 当地域は伊勢湾に臨み、海拔0~3メートル地域であり、いつ発生してもおかしくないと言われている南海トラフ地震によって確実に津波の被害が想定されます。地域の方一人でも犠牲者を出さない為の施策が必要と思います。
- ③ 当地域には、歴史ある神社やお寺が存在します。また、地区ごとの伝統行事や祭事も行われており、地域のみならず地域外の方も知っていただきたく思います。
- ④ 地区内にカン・ビン・コンビニの弁当や袋等のゴミが散乱し、環境も美観も損なわれています。依然としてゴミ問題があり、全住民の参加によるクリーン作戦の実行が望まれます。また、カーブミラーが数多く設置されており、ミラー汚れによる交通災害を防止する必要があると思います。

2. 地域の将来像

◆将来像の考え方



3. 地域の目指す姿

〈防犯防災〉事故や災害を無くし互いに支えあうまち

住民と共に防災・安全に強いまちづくりを目指します。

〈健康福祉〉老若男女が生き生きと健やかに過ごせるまち

弱者に理解ある健康で生き生きしたまちづくりを目指します。

〈環境美化〉自然を愛で心豊かなまち

恵まれた地域環境を大切に、循環型環境改善に強いまちづくりを目指します。

〈教育文化〉地域の伝統文化を絶やさず後世に伝えるまち

郷土の歴史を大切に誇れるまちづくりを目指します。

2. まちづくりの具体計画

◆各部の地域計画

短期 2年以内 中期 2～5年以内 長期 5年以上

<防犯防災部>事故や災害を無くし互いに支えあうまち

事業名	事業内容	主体	スパン	頻度	期間	実施法
① 避難経路の作成と配布	南海トラフ地震による避難経路を作成し、住民の被災の軽減を図る。	部全体	中期	4回/年	H27年4月～	各自治会が避難経路を定め住民への徹底を図る。
② 三雲地区合同防災訓練の実施	津波を想定した避難訓練を実施し、災害時の備えを図る。	協働	短期	1回/年	H27年4月～継続	三雲地区の一斉訓練に地域住民参加型の訓練を実施する。
③ 消火栓ボックスの点検法の作成と点検の実施	各自治会に設置している消火栓ボックスを点検し災害時に備える。	協働	短期	1回/年	H27年4月～継続	各自治会の防災組織と協働し協議会が作成した点検法で実施する。

<健康福祉部>老若男女が生き生きと健やかに過ごせるまち

事業名	事業内容	主体	スパン	頻度	期間	実施法
① 健康講座の	地域住民の	協働	短期	4回/	H27年	市保健師や第2包括セ

実施	健康増進と維持を図る。			年	4月～継続	ンターと協働。
② 高齢者と小学生の交流	高齢者と小学生とのふれあいグラウンドゴルフ。	協働	短期	1回/年	H27年4月～継続	老人会と協働
③ 地域住民同士のふれあい交流	地域住民の福祉の充実を図る。	協働	短期	1回/年	H27年4月～継続	天白福祉会と協働

〈環境美化部〉自然を愛で心豊かなまち

事業名	事業内容	主体	スパン	頻度	期間	実施法
① 花いっぱい運動の推進	旧三雲町花である菖蒲の復活。	部全体	長期		H27年4月～	借地に菖蒲植栽し分株。 住民に配布。
② クリーン作戦	空き缶、ゴミの清掃をし、地域環境の美化を図る。	部全体	短期	1回/年	H27年4月～継続	11自治会で一斉に実施する。
③ カーブミラーの清掃	道路に設置してあるカーブミラーを清掃し交通事故の軽減を図る。	部全体	短期	1回/年	H27年4月～継続	11自治会で一斉に実施する。
④ 天白海岸の清掃	天白海岸のゴミ拾い、樹木の枝払いをし、海岸の美化を図る。	協働	短期	2回/年	H27年4月～継続	天白マリン倶楽部と協働し実施する。

〈教育文化部〉地域の伝統文化を絶やさず後世に伝えるまち

事業名	事業内容	主体	スパン	頻度	期間	実施法
-----	------	----	-----	----	----	-----

① たこ作り	子どもや大人を交え、手作りのたこ作りを実施する。	部全体	短期	1回/年	H27年4月～継続	講師を招きたこ作りの基本を学び実施する。
② たこ揚げ大会	たこ作りで作成したたこを揚げ、ふれあい交流を図る。	部全体	短期	1回/年	H27年4月～継続	ハートフルみくもの駐車場にて実施。
③ ひな祭り	熊野灘海岸より集めた石にお雛様の絵を描きひな祭りのお祝いをする。	部全体	短期	1回/年	H27年4月～継続	講師を招き、石雛を作成する。
④ 天白小ふれあいフェスタ	天白小の学童を支援し、育成を図る。	協働	短期	1回/年	H27年4月～継続	天白小学校が主流となり、学童の研究内容を支援する。
⑤ 地区の伝統文化の紹介	各地区で継承されている行事を広く紹介し天白地区に親近感を持っていただく。	協働	中期	3～4回/年	H27年4月～	自治会と協働し広報（天白だより）に掲載する。

<全加盟団体で実施する事業>

事業名	事業内容	主体	スパン	頻度	期間	実施法
① 天白夏祭り	ハートフルみくもイベント広場で、子どもから高齢者まで幅広くふれあい交流を	協働	短期	1回/年	H27年4月～継続	全加盟団体で遊びやマーケット、屋台等を開き、住民の交流を図る。

	図る。					
② 天白ふれあいフェスタ	天白公民館にて子どもから高齢者まで幅広くふれあい交流を図る。	協働	短期	1回/年	H27年4月～継続	天白小学校全児童の個人作を展示。 ビンゴや、飲食物等の振舞、販売を行う。
③ 敬老会	天白地区在住の75歳以上の方を対象に敬老する。	協働	短期	1回/年	H27年4月～継続	芸能を楽しんで飲食してもらい敬老の日を祝う。

3. 参考資料

◆ここ1年間の主な活動

- (5月) 天白地区クリーン作戦
- (6月・11月) 天白海岸清掃
- (6月・8月・10月・1月) 健康講座
- (7月) 七夕会・天白夏祭り
- (9月) 敬老会
- (10月) 避難訓練
- (12月) たこ作り
- (1月) たこ揚げ大会
- (2月) 天白ふれあいフェスタ
- (3月) カーブミラー清掃

〈5月〉
天白地区クリーン作戦



〈6月・11月〉
天白海岸の清掃



〈7月〉
天白夏祭り



〈9月〉
敬老会

〈10月〉
避難訓練



〈12月〉
たこ作り



〈1月〉
たこ揚げ大会



〈1月〉
たこ揚げ大会



〈2月〉
天白フェスタ



〈2月〉
石雛作り



〈3月〉
カーブミラー清掃

